



SS-WLAN

接続マニュアル

はじめに

この度は、本製品を本製品及び Klark Teknik 製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございま す。 本製品は Klark Teknik 製品をコンピュータで外部コントロールする際に正確に、より安定した 状態を提供するために開発されましたシステムサコム製の SS-WLAN を用いて、ワイヤレス接続 を可能にしました。このマニュアルは、Klark Teknik の製品とコンピュータのワイヤレス(LAN)接続 をするための設定を紹介いたします。

SS-WLAN に関しては、プロフェッショナル使用をクリアーするために 1U サイズのメタルボディーに Klark Teknik 社がサポートしている(動作確認済)サードパーティー製品を組み合わせて外部電源 を使用せずに設置できる環境を提供します。また RS-485 に関しては業界で標準の XLR コネクタ ーを採用し、製品との接続をスムーズで確実に行うことが出来ます。

SS-WLAN 本体に関しての問い合わせは㈱システムサコム販売社に直接お問い合わせください。 また、内部の個々の製品に関しての詳細は、付属マニュアルを参照して頂き、SS-WLAN と Klark Teknik 製品の接続に関してはこのマニュアルを参照してください。

SS-WLAN の仕様

••	無線 LAN	
	Cisco System, Inc 社 LINKSYS	Wireless-G「WRT54GS-JP <u>」組み込み済</u>
		「WPC54GS-JP」PC カード

▶ RS-232C/RS-485 - LAN コンバータ LANTORONIX 社「UDS100」組み込み済

付属品の詳細は、㈱システムサコム社の「SS-WLAN 取扱説明書」を参照してください。

1、Helix System(DN9340/44)と SS-WLAN の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2、ワイヤレス LAN の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.1、コンピュータ側のワイヤレスネットワーク設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.2、優先ネットワークの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3、SS-WLAN の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.1、WRT54GS-JP の設定確認の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
3.2、UDS100 の設定確認の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.2.1、DeviceInstaller のインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.2.2、DeviceInstaller を起動する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.2.3、RS232/RS485 の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
4、バーチャル Com-Port の設定・・・・・・ 8
4.1、Redirector のインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
4.2、Redirector の起動と設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5、接続確認をする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5.1、Elgar を起動する・・・・・・10
5.2、Comms Mode 設定・・・・・・10
6、Helix をコントロールする。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
6.1、電波状態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
6.2、接続状態···········11
7、リセット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1. Helix System(DN9340/44)とSS-WLANの接続



- ▶ Helix System のホストコード(Host Cord)を Ver3.03 以上であることを確認してください。
- ▶ Helix System の全てのユニットをスレーブに設定し、正しくID をふってください。(ID はシ ステムネットワーク内で必ず重複しないようにしてください。)
- ▶ SS-WLANとHelix Systemの接続に関して、RS-232ではSS-WLANのフロント又はリアの RS-232と最初のHelixユニットのフロントポートにHelixに付属しているケーブル(D-Sub9 - Pin 8-Mini DIN)で接続してください。RS-485では、SS-WLANのフロント又はリアのXLR コネクターとHelixユニットのリアコネクターを通常のXLRケーブルで接続してください。

注意) RS-232/RS-485 の接続の切換えに関しては、後で説明がある UDS100 の設定項目内 にあります。つまり、RS-232/RS485 を同時に使用することができませんので、事前に使用す る目的に合わせて、RS-485 または RS-232 接続をするか決めなければなりません。RS-232 接続を選択すると Midas コンソールとの「ソロリンク(STS)」を動作させることが可能となりま す。

重要:

出荷時の設定を変更して、その後ワイヤレス接続が出来ない、ネットワークパスワード、IP などを忘れてしまった場合は、無線 LAN モジュールをリセットする必要があります。 「7. リセット」を参照してください。

2. ワイヤレス LAN の接続

SS-WLAN との接続を行うために、コンピュータと SS-WLAN をワイヤレス接続させなければなり ません。ここからの説明に関しては Windows XP(SP-2)での接続方法を一例として進めていきま す。

2.1 コンピュータ側のワイヤレスネットワーク設定

コンピュータ内に既に IEEE 802.11g、IEEE 802.11b 規格のワイヤレス LAN が入っているものか、 SS-WLAN に付属の PC カードを使う方法と2通りあります(上記以外での PC カードでも接続可 能です)。

- SS-WLAN の電源を入れて、コンピュータ内または、PC カードを正常に設定してワイヤレス 機能を有効にしてください。
- ネットワーク接続をコントロールパネル内から
 見つけて開いてください。
- 右図のようにワイヤレスネットワーク接続のプロパティを開いて、インターネットプロトコルを 選択してプロパティを開いてください。
- 右図のようにインターネットプロトコルのプロパ ティを開き、
 - 「次の IP アドレスを使う」
 - 「次のサーバのアドレスを使う」
 を選んでください。
 - IP アドレス: 192.168.1.199
 - サブネットマスク: 255.255.255.0
 - デフォルトゲートウェイ: 192.168.1.200
 と入力してください(一例です)。
- ▶ OKを押して画面を閉じてください。
- 2.2. 優先ネットワークの設定
 - ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ内の ワイヤレスネットワーク(右図)を選び、優先ネッ トワークの「追加」を選んでください。
 - ▶ SS-WLAN は出荷時に SSID が「KTG SYSTEM」 となっていますので、
 - ネットワークネーム「KTG SYSTEM」
 - ネットワーク承認「オープンシステム」
 - データ暗号化「無効」

に設定してください。

注意)現在の状態では、セキュリティの保護がされていない ネットワークとなっています。接続を確認後、WEP な どのセキュリティを行うことをお勧めします。



3. SS-WLAN の設定

SS-WLAN の内部には、LINKSYS「WRT54GS-JP」のワイヤレス LAN モジュールと LANTORONIK「UDS100」RS232/485-LAN コンバータが組み込まれています。出荷時に既に設 定がされています。設定は以下の表で確認出来ます。

WRT54GS-	JP
IP アドレス(出荷時)	192.168.1.200
サブネットマスク	255.255.255.0
DHCP サーバ	無効
通信モード	ミックス
SSID	KTG SYSTEM
無線チャンネル	6ch
暗号化機能	無効
SSID ブロードキャスト	無効(非通知)
ネットワークパスワード	admin

<i>•</i> 0	
UDS10	00
IP アドレス(出荷時)	192.168.1.201
シリアルプロトコル	RS-232
スピード	38400
Character Size	8
パリティ	None
ストップビット	2
フロー制御	None
Local(TCP) Port	10001
Idle time	Force Transmit 52mS

3.1 WRT54GS-JP の設定確認の方法

- ▶ Internet Explorer を 起 動 し て 、 「http://192.168.1.200」と入力します。
- ▶ ワイヤレス接続が正常に動作していると 「WRT54GS-JP」に接続を開始します。パスワードに 「admin」と入力してください(ユーザー名は空白)。
- ▶ 画面は「WRT54GS-JP」の設定画面を表示します。 上記の表で示されている設定となっています。

もし、ワイヤレスにセキュリティを有効にしたい場合はこ のページよりアクセスが出来ます。詳細に関しては、付属 の LINKSYS のマニュアルを参照してください。

ファイル(<u>E</u>)	編集(<u>E</u>)	表示⊙	お気にア	(Ŋ (A)	ツール①	ヘルプ(円)
〇戻る	- 0.	* 2	1 🔥	0	検索 🔶	お気に入り
000	•			-		
アドレス(D)	http://	192.168.1.1/	·			▼ 📑 利

192.168.1.1 に接	続	? 🗙
R		
WRT54GS-JP		
ユーザー名(山):	2	~
パスワード(<u>P</u>):	****	
7747-Fr <u>F</u> A	パスワードを記憶する(B)	
	ОК	キャンセル

注意)WEP が一般的なセキュリティですが、ワイヤレスセキュリティを有効に設定するにはバスフレーズを入力します。生成 すると暗号キーを発行されます。<u>必ずメモに取り大切に保管してください。</u>そしてコンピュータ側のワイヤレス設定内の項目 に確実に入力してください。**ワイヤレスセキュリティを有効にする場合は、必ずファイヤーウォール無効にしてください。**

2] 291797 - Nicrosoft Internet Explores			0 94952 - Marcostt Internet Explo			al Column - Marcanil Islan	al Februar		
7+14日 編集日 美田山 お知に入り(4) 7-	-=0 -=78		7+15日 編集日 長子山 おちに入り日	7-60 AA78		7+(AD #80 880 880 88	WANE THE ARTE		
🔾 яь - 🔘 📄 😭 🔎 ня	ANULAS 🕑 🕻	3· 🎍 🖩 · 🛄 🕸	Om · O R 2 6 0	HR + 2/2/8/23/0 (2)	Q-2 H-03	0m . 0	Dun gancio @	0-3 = US	
FERED Ares//19236831/wdec.ares			PPLACE Date (ASCISSION ADDRESS			773.100 01/18216E11/www			
						E.C.			
LINKSYS			LINKSYS'				YB'		The Line of the series
and the second se			& Danater of Dava Systems, Inc.				2	MILANDE-FIC/FA-S	212-F3-25-EV& WINGSP
		Matasyn-Propr		1	BELANDO-PHOP	ワイヤレ	2 ENDED ONTIN	Et-UT4 70E280 2	2-7-2-25 ##### 37-93
セットアップ	strid Strid	24+497+ 7922M	ワイヤレス	tolygd output	H-0-1074 700280		CONTRACTOR AND A	DITUSTERADOR DITUST	DAVE & DOTABLE
	-	ni MC715.7			DETUINAUTA DOT	949628	*x974		COLUMN STATES
インターネット用意識定							6440346-51	with m	1000000 (RPL 87, 87, 812 757 (1988) (RPL 87, 812
課業ライブ	B MRTE - DHOP IS	-	947624919-9	MAR	10.07 Jul		97285F2029-1	01020104	
	Construction of the second structure			1001	KTO SYSTEM		10.76-71	14 (3.4)	
オプション決定 (一部のプロレイグ用)	1-381	WRT54GS-JP		M##+#A4	8 - 2.4370Hz (m)		4- t	0383766900	
	本21-84						4-2	1880641029	
	KHC/B:			306,04-144,47:	O MAR O MAR		8-4	RCORDEFE	
	WTUS	840 M							
	10107-630	11000C							
LAN語ネットワーク決定		Carlos Contra Contra de							
リアドレス議定	#791.71	192 168 1 1			Completion			1.5.40	REJCK.
	サブネットマスクロ	255 255 255 0			102181				
	and the second					14-2000年1月1日上午			• CA-8a
Dec PH - France	1000-100 mile	CHAR CHAR							
	BERT ALL	100.100.X 2							

2 DeviceInstaller Help

Release bit

3.2 UDS100の設定確認の方法

3.2.1 DeviceInstaller のインストール

- SS-WLAN に付属している LANTRONIX
 「UDS100」のCDより、DeviceInstallerをインスト ールしてください。
- ・ 画面に従ってインストールを正常に終了させ、プロ グラムを起動してください。(Programs > Lantronix > DeviceInstaller > DeviceInstaller)



Cantronix Redirector

1

4~(070754(P)) Calentonia

3.2.2 DeviceInstaller を起動する

- DeviceInstaller を右図のようにスタートメニューから起動してください。
- 起動すると右図のようにアプリケーションが起動します。
- 「Search」ボタンを押すと、ネットワーク上にある UDS100 を自動的に探し出します。ワイヤレス 接続が有効であれば、右図のように UDS100を 表示し IP を「192.168.1.201」で OnLine である ことを示します。
- UDS100 の設定を確認/変更する場合は、使用 する UDS100 を選択(グレーに変わります)、 Web ボタンを押します。
- リンクして Internet Explorer が起動して、右図の 画面が表示されます。
- ▶ UDS settings を選択してください。





があります。ダウンロード先は

「http://java.com/ja/」です。 無料ダ

ウンロードできます。

▶ 画面は現在の UDS100 の設定を表示します。また、設定の変更はこの画面より行うことが出来ます。特に RS-232 か RS-485 の接続を設定する画面はこのページで行うことが 出来ます。

3.2.3 RS232/RS485の設定

 右図のように RS232 又は RS485 を選択してください。



選択した内容を UDS100に保存するために、画面の「Update Settings」ボタンを押してください。画面はディバイスの書き換えを行っている間、右図のように画面表示になり、終了すると元の画面に戻ります。



4. バーチャル Com-Port の設定

コンピュータ内のソフトウエアの出力先を定めるために、バーチャル Com-Port のソフトウエアを 使用します。このソフトウエアによりソフトウエアの通常の Com 出力をTCP/IPプロトコルに変換 をしてワイヤレス LAN を経由して UDS100 に送り、RS-232 又は RS485 に変換されて Klark Teknik 製品をリモートコントロールすることが可能になります。SS-WLAN で使用している LANTRONIX「UDS100」では、ソフトウエア「Redirector」を使用してコントロールをします。

- 4.1 Redirector のインストール
 - SS-WLAN に付属している LANTRONIX 「UDS100」のCDより、Redirectorをインストール してください。
 - インストールを画面に従って正常に終了してください。

4.2 Redirector の起動と設定

- スタート > プログラム > Lantronix Redirector > Configuration で RDCfgを起動し てください。(又はディスクトップのショートカットより)
- Silent Mode を OFF にしてください。 (クリックを外す)
- Com Setup を押して、Com ポートを 設定しますが、これは現在コンピュー タで使用できる Com ポートを表示し ます。使用するコンピュータソフトウ エア(リモートコントローラー)の Com 出力と同じ Com-Port を選択してくだ さい。選択後 OK で画面を閉じてくだ さい。
- 画面の Add IP ボタンを押して、IP 設 定の画面を表示し入力してください。
 - Host: 192.168.1.201
 - TCPPort:10001

OK を押して画面を閉じてください。

 Port Settings ボタンを押して、画面 を開いてください。右図のように <u>Timeout Reconnect と Raw Mode</u> <u>は選択、それ以外は OFF にして、</u> <u>Connecton Timeout を 10mS</u>に設 定してください。OK で閉じて下さい。



RDCfg		
	Port Configuration	1
Advanced	Redirect COM3 To: M	ove <u>U</u> p
Com Setup	Мо	ve Do <u>w</u> n
Silent Mode	A	.dd IPX
Slowmode	1	
	Port Settings	
	<u>B</u>	emove
Status: Idle		
	inect Help Dave	
🧐 Port Setup		
Redirected Ports	s	
	Com11 Com21	
Com2	Com12 Com22	
Com3	Com13 Com23 OK	
Com4 IP	Service Setup	
Com5		
Com6	Hash Transient o	
Com7	110sc 1192.168.1.2	
Com8	TCPPort: 10001	
Com9	Port Settings	
	OK 🔽 Timeout Reconnect 📈	Force v2 Protoco
	Server Becomed	No Net Close
	🛛 🚺 Inband Listen 🖓	Raw Mode
	10 ÷ Connection Timeout	
		1

- ▶ Advanced ボタンを押して、右図のように
 - TCP Keep Alive(mS):7200000mS
 - Run as service: 選択(チェックを入れる)

と設定をして OK をして画面を閉じて下さい。

 RDCfg画面に戻り、最後にSAVEボタンを押して コンピュータを再起動して下さい。

TCP KeepAlive	(ms):	
7200000	milliseconds	

重要:

出荷時の設定を変更して、その後ワイヤレス接続が出来ない、ネットワークパスワード、IP などを忘れてしまった場合は、無線 LAN モジュールをリセットする必要があります。 「7. リセット」を参照してください。

5. 接続確認をする

5.1 Elgar を起動する

- ▶ Elgar を起動します。
- ▶ 必要な数の Helix Add-In を画面に表示させます。
- ▶ 最初の Helix Add-In を表示させると RDCfg で設定した Com-Port が Helix Add-In に 設定されていれば、画面のように UDS-100 に接続できたことをしまします。

🛞 Untitled		
Eile Tools Window	w <u>H</u> elp	
	Master Unit DN9340	
DN9340 Nav	Char Com Port Redirector	Home Filter Dynamic Parametric Graphic Memory
Copy Channels	Chai Attempt 1 to connect to service 192:168.1.2.10001 For Successful reflected CDM3 to service	Unit Name Version: 3.07 DN9340 Address COM Port Comms Mode
1B default	192.168.1.2.10001 Long Cancel	A-Dyn-B A-Out-B
	18dB	
	12dB SdB	

▶ 画面では Com-3 に設定していますが、もし、Helix Add-In が別の Com-Port に設定されていたならば、Com-3 に設定を変更すると自動的に RDCfg は起動して接続を開始し、画面のように接続が正常に行われたことを示します。

5.2 Comms Mode 設定

▶ RS-232 又は RS-485 接続を行うには、Helix RCS の設定も変更しなければなりません。

232/485	Comms Mode
RS-232	Generic Echo On
RS-485	Generic Echo Off

Home	Filter	Dynamic	Parametric	Graphic	Memory
Unit N	lame			Vers	ion: 3.07
DNS	9340	0.			
Addre	ess	COM Port	Comm	ns Mode	
1	÷	COM 3 -	Gene	eric Echo	o On 🔻

▶ 上記の図のように RS232 または RS485 で使用する場合では設定が変わりますので 注意しなければなりません。

6. Helix をコントロールする。

1-5までの内容を全てクリアーすることが出来れば、Helixはコンピュータからワイヤレス接続を 経由してコントロールすることが可能になります。実際に全ての Helix ユニットを接続してみましょう。

6.1 電波状態

 コンピュータと SS-WLAN を結んでいる電波の 状態は、「ワイヤレスネットワーク接続の状態」 の「シグナルの強さ」で確認することが出来ま す。

段 サポート	
接続	
状態:	接続
ネットワーク名 (SSID):	KTG SYSTEM
維続時間	00:55:20
速度:	11.0 Mbps
シグナルの強さ	
動作状況	_
送信 ——	- 💼 🧹 😤
パケット: 82	29 318
ブロパティ(Ⴒ) (無効にする(<u>0</u>)) 「ワイヤレス ネットワークの表示(V

6.2 接続状態

▶ 特にワイヤレス接続では、電波状況、建物や壁、 遮蔽物に左右されますが、Helix RCS は個々の ユニットとの接続状態を Navigation 画面で確認 することが出来ます。



🔀 DN9340 Navigation									
Al	Units Online					Unit: Offine			
Copy Channels		Memory Managem	Function Locking		Solo Tracking				
1A	LEFT	Home	Filters	Dynamic	Parametrics	Graphic 🔀			
1B	RIGHT	Home	Filters	Dynamic	Parametrics	Graphic 🔀			
зA	BASS	Home	Filters	Dynamic	Parametrics	Graphic 🔀			
зв	GTR	Home	Filters	Dynamic	Parametrics	Graphic 🔀			
4A	SAX	Home	Filters	Dynamic	Parametrics	Graphic 🗸			
4B	CENTRE	Home	Filters	Dynamic	Parametrics	Graphic 🔽			
5A	DRUMS	Home	Filters	Dynamic	Parametrics	Graphic ?			
5B	HI-HAT	Home	Filters	Dynamic	Parametrics	Graphic ?			
10A	KIT	Home	Filters	Dynamic	Parametrics	Graphic 🔀			
108	VEVPOADD	Home	Filtere	Dupamie	Parametrice	Graphic V			

- ファースト・ナビゲーション表示では、各チャンネルの 接続状態を、緑 (オンライン)、赤 (オフライン)、 黄色?(接続確立を行っている)で示されます。
- もし、?の状態が続くとソフトウエアは接続を確立するため何度か確認をします。その間に電波状態が良好にならないと接続は切断されてしまいます。

7. リセット

セキュリティ設定や自らの IP 変更、誤った設定変更などにより WRT54GS-JP の設定をブラウザ ーから変更できなくなってしまった場合や通信が出来なくなってしまった場合は、リセットを行って 工場出荷に戻して改めて設定を行う必要があります。以下のよう手順で行ってください。

- ▶ リアパネルの電源スイッチを OFF にしてください。
- ▶ SS-WLAN本体の天板を外してください。上部6点、前後中心2点のネジを外してください。
- ▶ WRT54GS-JP(無線 LAN モジュール)の基盤を見つけてください。
- 2本のアンテナの間にある5つのポート、DC電源コネクター、押しボタンスイッチを見つけてください。配列は図のようになっています。
- ▶ 注意して SS-WLAN の 電源を入れてください。



リセットボタン

DC 電源コネクター

- ▶ リセットスイッチを 10 秒間以上、押し続けてください。WRT54GS-JP 本体の LED が点滅したらばリセットが行われたことを示します。
- ▶ リセットボタンを開放して、SS-WLANの電源を切ってから本体の天板を元通りに戻してください。
- ▶ リセットを行うと本体は LINKSYS の出荷状態の完全な初期設定に戻ります。設定は以下の表の通りです。

LAN 側ネットワーク設定		基本設定		セキュリティ設定	
IP アドレス	192.168.1.1	設定画面管理パスワード	admin	暗号化機能	無効
サブネット	255.255.255.0	SSID	linksys	SSID ブロードキャスト	
DHCP サーバ機能	有効	無線チャンネル	6	(SSID 通知機能)	有効

▶ 上記初期設定のまま使用することは問題ありませんが、「3. SS-WLAN の設定」の出荷時の設定に戻していただく事をお薦めします。



Midas Consoles Japan Division ダイヤルイン: 03-6661-3801 URL.http://www.midasconsolesjapan.com Email.info@midasconsolesjapan.com



本 社 〒 130-0011 東京都墨田区石原 4-35-12 TEL 03-6661-3825 FAX 03-6661-3826 大阪営業所 〒 531-0072 大阪府大阪市北区豊崎 3-4-14-602 TEL 06-6359-7163 FAX 06-6359-7164 URL.http://www.bestecaudio.com Email.info@bestecaudio.com